

わたしたちの町

人口(男)……4,509人
(女)……4,841人
計……9,350人
5月中の転入……29人
転出……18人
世帯数……2,307世帯

(5月末日住民登録人口調べ)

広報

あいかわ

昭和60年(1985年)6月18日 第326号 秋田県合川町 編集 総務課 電話 0186-78-2111

今月の紙面から

2面 30周年記念行事
3面 誕生の森・町陸上記録会
4面 劇団文化座公演

'85/6月 326号



おかあさん、うまくてきたよ
おいしいね!!

若妻学級開講式で

町若妻学級の開講式をかねて六月二日、第一回親子料理教室が開かれました。参加したチビッ子は保育園児と小学生が六十人。蒸しパン、果物のヨーグルトあえの二種類。一むしパンはぶどうをまぜたり、とうもろこしをまぜたり子どもたちが自由に工夫しあつて、楽しい味ができました。
栄養士さんから食品添加物など、おやつに注意を聞いて、真剣な表情。なれない手つきで材料を切ったり、かきまわしたりする姿を、お母さんたちが心配そうに見つめていました。
手づくりおやつを試食、映写会、読書会と、親子のふれ合いを深めた一日でした。

おやこクッキング

住んでみたいーそんな街づくり

住宅団地工事始まる

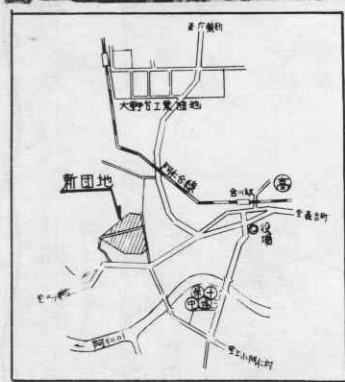
五月二十日に開かれた臨時町議会で川井・八幡谷地区にまたがる「団地造成」の工事契約が承認されました。工事は秋田県町村土地開発公社が行い、七月中ごろには第一回分譲の計画です。

公園・緑地に
四万平方メートル

宅地造成の全体計画では、宅地十三万五千平方メートル、公園と緑地四万平方メートル、道路四万二千平方メートルを計画。その第一期工事がスタートしたものです。
分譲区画は百坪区画が百九十九区画。その他の区画が四十九区画。さらに二十戸の町営住宅の建設用地を造成します。(第二期工事で百七区画)
第一期工事の工事契約額は一億九千八百万円。現在、大型機械が縦横に走り回り、工事が進行中。広々とした恵まれた環境の概観が見え始めています。

新団地の名前
を募集します

住宅団地は「松石殿団地」として工事を進めています。名称を次のとおり公募します。恵まれた立地条件に希望あふれる名称をお寄せください。応募資格は合川町に住所または職場のある人。または新団地居住希望者。締切は七月十五日。応募先は問い合わせ。合川町役場建設課
応募された名称の中から選考し命名者には記念品、賞詞を贈ります。



新しい街への胎動に夢あふれる住宅団地工事進む

町長日記から

六月三日午前、日赤社資募金運動打ち合わせ会。午後、郡公共事業促進協議会、道城曲川改修陳情。五時、三里雨降り沢調査。六時半、三里部落委員と当面する部落の懸案について協議。

雨降り沢は、もと三木田との入会林野であったが、三里の所有となったのは昭和三十年代である。この山のうち一・一ヘクタールほどを、町が部落から土地を購入して、教育参考林(仮称)を設定しようとするもので、十七日から開かれる町議会にはかるつもりである。今秋に杉千五百本、あかまつ二千五百本を植樹。下刈、枝打ち、間伐を続け、八十年ぐらからは永久に伐採しないで、その長い年月を林業の現地講習会や、小中学生等の視察の場にするようとするものである。
私たちの子ども時代、国有林の巨木が全山を覆っていた頃の姿をミニ版で再現しようとする遠大な構想だ。町の三十周年の記念事業の一環とするものである。

(義)

命とくらしを守る
私たちの川
7月は 河川愛護月間です

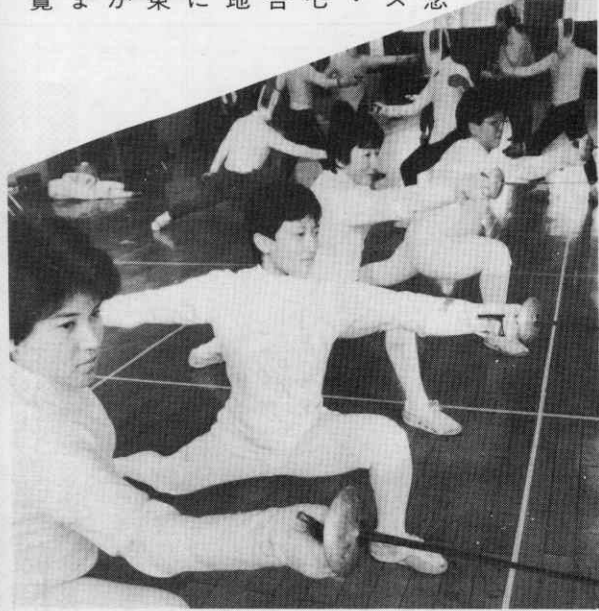


はつらつ30周年

スポーツ・芸文祭・NHK広場

多彩な記念行事に期待高まる

町制施行三十周年の記念行事は六月二十三日からスタートするフェンシング・柔道・野球の高校大会、七月六日からNHKふれあい広場、七月七日の北鹿地区芸文祭と続きます。特にフェンシング、柔道には東北各県の高校生や応援団が来町し民俗などを予定。まごころ大会に多くの観覧をお願いします。



高校招待野球は町野球協会の

高校招待野球

合川高校からは個人戦に三選手が秋田県代表で出場します。

東北高校フェンシング選手権大会
第二十三回東北高校フェンシング選手権大会は六月二十二日午前八時三十分から二日間、町民体育館で開かれます。参加は学校対抗戦が各県二チーム。個人戦はフルール各県男女三名、エペ各県男子二名。サーブル各県男子二名(各種目、開催県ワケチームまたは一名追加)。この大会の予選をかねた県大会では合川高校が男女とも団体優勝。個人戦でも上位を独占しており、この大会で活躍が期待されています。

合川剣士の見事な剣さばきに注目してください。
なお合川高校からは、フェンシング、柔道のほか庭球、陸上、バレーボールが東北大会の出場権を得、校史はじめて以来の成績と喜びにわいており、各種目の練習に熱が入っています。

合川大会とあわせて、ご声援ください。

東北高校柔道大会

第三十五回東北高校柔道大会は六月二十八日午前八時三十分から二日間、町民体育館で開かれます。参加は団体試合が各県代表三チーム。男子個人戦は重量級、軽重量級、中量級、軽々量級、軽量級にそれぞれ各県四選手。女子個人戦は重量級、中量級、軽量級の三クラスにそれぞれ各県二選手。各県大会を勝ち抜いた選手たちが集います。

のど自慢・NHKふれあい広場

のど自慢・NHKふれあい広場

NHK秋田放送局では、合川町町制三十周年を記念して、町・町教育委員会・大館北秋視聴覚教育研究会との共催で「NHKと合川町民ふれあい広場」を開きます。

これは町民の郷土を見つめ直す手助け、また、文化の向上に役立てようといわれるものです。

一、「NHKのど自慢」公開録画

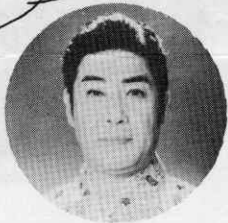
日時 七月二十一日(日)

開場 正午

開演 午後一時

会場 合川町民体育館

ゲスト 村田英雄さん、川中美幸さん



のど自慢ゲストの村田英雄さん(上)と川中美幸さん(下)

二十周年記念事業とあわせて企画されました。春の大会の地区予選優勝三校、準優勝一校、それに日大山形高校と合川高校が参加。多くの観戦が見込まれています。

日程は次のとおりです。

29日八時三十分開会

第一試合 合川高校―日大山形高校 第二試合 日大山形高校―秋田経法大付属高校

第三試合 秋田経法大付属高校―合川高校(試合順変更あり)

30日九時試合開始

第一試合 日大山形高校―能代商業高校 第二試合 秋田経法大付属高校―大曲農業高校

北鹿芸能祭

第三試合 合川高校―秋田中央高校 (会場 合川球場)

北鹿地区芸文協(連)連絡協議会の「第二回北鹿地区芸能祭」は七月七日、町民体育館で開かれます。鹿角・大館・北秋田地方の十一団体が出演。伝統芸能からジャズダンスまでの幅広い分野が、一同に集まる大フェスティバルが企画されています。

町内では三団体が出演。他市町からの参加団体とともに、日頃の鍛錬ぶりを発揮して、すばらしい「文化の祭典」にしようと話し合いを重ねています。

出演団体・種目は次のとおりです。

スイングハーツ(大館市) ジャズダンスメイツ(森吉町) 合唱サークルつくしんぼ(合川町) 鷹巣室内合奏団(鷹巣町) 上杉子供太鼓(合川町) 福田獅子舞(合川町) 民謡同好会(田代町) ヤング三弦会(民謡) 大館市 日本舞踊大館水木会(大館市) 民舞会(合川町) 花輪ばやしと町踊り(鹿角市)



心踊らせる上杉子供太鼓は伝統芸能の部の幕開けに一。

〇司会 金子辰雄アナウンサー

〇放送日 八月十一日(日) 総合テレビ・ラジオ第一

放送 午後〇時十五分

〇予選 七月二十日(土) 午後一時 農村環境改善センター

〇申込み方法

(出場) はがきに住所・氏名・年齢・職業・歌う曲目(民謡は調子も)を書いて申込む。先着三百名まで。出場資格は十五才以上。

(観覧) 往復はがきに住所・氏名を書いて申込む。はがき一枚で一名の申込み。〆切りは七月一日(月)必着。応募多数の時は抽選。

(申込み先) 出場・観覧ともに

一〇〇秋田市山王

一〇〇二NHK秋田放送局のど自慢係、電話〇一八八―二三―五四―一

ラジオ体操生中継も

二、「夏期特別ラジオ体操」生中継

〇日時 七月七日(日) 午前六時

〇会場 合川町民健康広場(雨天時町民体育館)

〇講師 輪島直幸さん(前のおかあさんといっしょ) 体操のお兄さん

〇放送 七日(日)午前六時三十分―四十分(秋田県内に生放送します)

(申込み・問合せ) 町教育委員会 七八―二二―一 町民体育館七八―二二―七八

三、「わたしたちの校内放送講座」

〇日時 七月六日(土) 午後二時

〇会場 合川町保健センター

〇講師 NHK秋田放送局・室尾武男チーフアナウンサー

〇対象 町内小中学校の放送部員

(申込み・問合せ) 町教育委員会 合川西小学校・花田稔先生七八―二二―〇七

四、「NHK展・衛星放送受信公開」

〇日時 七月五日(金)―八日(月)

〇会場 町民体育館・農村環境改善センター

五、「視聴者懇談会」

〇日時 七月二十日(土) 午後一時三十分

〇会場 保健センター

六、「NHK杯贈呈」

七月二十八日(日)の町民体育祭優勝チームにNHK杯が贈られます。

すこやかに育てと わが子わがふるさとに 誕生の森記念植樹



五月二十五日、町立えぞ館公園で『誕生の森』記念植樹が行われました。子どもの成長と町づくりの願いをあわせて、毎年行っているもので、今年は十回目の記念植樹になりました。

将来、同級生?になる七十七名のうち、六十名の赤ちゃんとお母や祖父母が集いました。お母さんにだかれた赤ちゃんに見守られて、主にお父さんたちが植樹。五十本のつじと梅を「子どもたちがすこやかに育つように」と祈るように植え付け、木を囲んでの記念写真に、なごやかな笑顔をうかべていました。

町長が「子どもたちが中学生になるころ、ここに来て遊ぶ姿を思い浮かべて」とお祝いのあいさつ。参加者に記念の色紙を贈りました。

「パパ、ぼくの木しかり植えてよ」と愛児の目の語りに、真剣な植樹。

大会新記録は

成田和歌子さんと
西小五年女子リレー

町陸上記録会

第十七回町陸上記録会は五月二十五日、中学校グラウンドで開かれました。成績は次のとおりです。

百歳男子四年①藤田武久(北)一六秒二四 ②木村浩悦(西)③鈴木雅隆(南) 同五年①正田大賀(東)②安部正也(西)一五秒六一 ③伊勢誠(東)④木村淳也(西) 同六年①吉田昇(東)一四秒八九 ②木村豊法

(西) ③平川祐樹(西) 百歳女子四年①斎藤麻衣子(西)一六秒三四 ②高橋幸子(東)③杉渕礼子(北) 同五年①片山久美子(東)一五秒八六 ②山本育代(西) ③越高公子(東) 同六年①高橋真衣子(東)一五秒二五 ②成田和歌子(東)③山岡加奈子(南) 八百歳男子四年①桜田雅人(西)二分五〇秒三六 ②藤田武久(北)③鈴木雅隆(南) 千歳男子五年①福岡栄(南)三分三三秒三五 ②伊勢誠(東) ③関鉄也(東) 同六年①金純二(東)三分二秒四八 ②金田崇(西)

③木村公一(西) 六百歳女子四年①佐藤史子(西)二分〇秒八八 ②斎藤麻衣子(西)③松岡暁子(西) 八百歳女子五年①成田文子(西)二分四九秒七七 ②藤井麻美(東)③藤岡律子(西) 同六年①成田和歌子(東)二分四〇秒〇五 ②佐藤真智子(東) 大会新記録 ②佐藤真智子(東) ③米倉るり(東) リレー優勝 男子四年①北小 同五年①西小 同六年①西小 女子四年①西小 同五年①西小(山本育代) 松岡順子 金田典子 藤岡律子 一分〇一秒九三 大会新記録 同六年①東小A

八年目 健康大学スタート

今年の健康大学は六月七日、開講式が行われました。この後、四回の一般開放講座を予定しており、広く参加を呼びかけています。

開講講座には岩手県沢内村々立病院院長・増田進氏が来町。沢内村は健康づくりの先進地として全国にも知られており、増田氏は「人間の寿命は百二十歳と言われており、それまで皆が健康に暮らせるように」とその活動例などを紹介しました。

中国を学ぶ講座

當農大中国研修生を囲んで、今年も六講座を予定しています。風俗、武術、産業などの交流に、あなたもどうぞ参加ください。

開講講座 七月五日午後七時から、農村環境改善センター

お知らせコーナー

町のこよみ

六月 22・23日 東北高校フェンシング大会

25日 町内学童球技大会

27日 県婦人体育祭

28・29日 東北高校柔道大会

29・30日 高校招待野球

七月 1日 町道摩当沢線竣工式

5日 健康大学

6日 NHK私たちの放送講座

6・8日 NHKパネル展示

7日 NHKラジオ体操

7日 北鹿地区芸文祭

7日 合川高校吹奏楽演奏会

20日 NHK視聴者懇談会

20日 NHKのど自慢予戦

21日 NHKのど自慢公開録

25日 小中学校終業式

26日 老人と子どもハイキング

28日 町民体育祭

除草作業

今月の納期

国民年金第1期

県町民税第1期

自動車税(県税)

民年金制度が変わり、加入しなければならぬ人の範囲が拡大されます。次のような人たちは今までは任意加入、または加入できずしていましたが、強制加入し必ず加入しなければならぬようになります。

厚生年金保険加入者(六十四歳まで)、厚生年金保険加入者の奥さん、被用者年金各法の老齢・退職年金を受けている人の奥さんなど(五十九歳まで)

改正によって国民年金は、基礎年金を支給する制度になり、サラリーマンの奥さんなどが強制加入者になるわけです。くわしくは役場福祉課におたずねください。

登記の印紙が変わります

七月一日から不動産登記簿、商業法人登記簿の交付申請などに貼付する印紙は、今までの収入印紙から登記印紙に変わります。また、貼付する額も改定されます。登記印紙は郵便局などで、七月一日から販売します。

収入印紙で納付するものと、登記印紙で納付するものの二種類になりますので、確かめましょう。

鷹巣でできます

旅券の申請

海外旅行のときなどに必要な旅券(パスポート)の申請は、七月一日から県北秋田地方部企画管理室(鷹巣町東中宿・総合庁舎内)でもできます。受付は月曜日から金曜日までの午前九時〜十二時、午後一時〜四時。交付は今までどおり県庁県民ホールです。くわしくは企画管理室(六六二一・二五二一)におたずねください。

ご存知ですか 児童扶養手当

▽児童扶養手当とは
父親のいない家庭の児童、または父親が身体障害者、長期病状中などの家庭の児童に対して、その児童(十八歳未満または二十歳未満の心身障害者)の母・養育者に支給される手当です。

▽特別児童扶養手当とは
二十歳未満で、身体または精神に中度以上の障害のある児童を監護している父・母・養育者に支給されます。

これらは所得が一定以上ある場合や、障害児童が施設に入所している場合などは支給されません。児童扶養手当を受けている人は、次のような時には届出が必要です。

一、公的年金を受けることができるようになった。

二、監護・養育されなくなつた。

三、死亡した。十八歳になつた。

四、父と母が生計をとるにす

役立っています

簡易保険・国民年金

町では「簡易保険」と「国民年金」の積立金から融資を受けて、毎年大きな仕事をしています。あなたの簡易保険や国民年金のかけ金が、デック還元されて私たちの町づくりに役立っているのです。

昭和五十九年度では、次の仕事に簡易保険と国民年金のお金が還元融資を受けました。

▽簡易保険

農村運動広場

林間歩道広場 二千四百八十万円

町道整備事業摩当沢線 五百九十万円

同・木戸石芹沢線 七百三十万円

同・川井神社線 七百九十万円

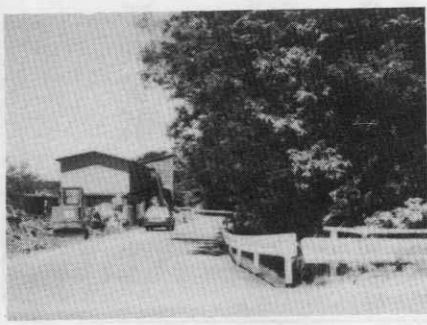
同・川井神社線 四千二百二十万円

▽国民年金

老人居室整備資金貸付 五件 五百万円

障害者住宅整備資金貸付 二件 三百万円

簡易保険の積立金の還元融資で舗装整備した町道川井神社線



合川町30周年

広報思い出のページから

4人が応募した
新町名『合川町』



駅前 永井恭次さん

合併記念式典は昭和30年7月初旬に計画されていましたが、6月に大水害が発生。延期されて11月5日に開かれました。話し合いを重ねた合併

〈昭和30年11月号〉

協議会の37名を表彰。そして町名『合川町』を応募した永井恭次さん、米倉理智子さん(上杉=故人)、藤島春松さん(木戸石=故人)、沢藤正二郎さん(木戸石=町外住)が表彰されています。

「昭和29年に高校を卒業して、上大野役場で臨時の仕事をしていました。中学校を建てる資金造りのために村有地を売ることになり、その仕事の手伝いでした。今の東小学校の敷地の中に小さな役場があって、そこで新町名を募集していると聞いて町を表わすような山や川を考えて三点応募しました。」

200余りの応募の中から『合川町』が選ばれました。「私は勉強したくて、昭和30年の春に上京しました。記念式典には家の人が出て、合併当初の数年间は町を離れていました。町に帰った時、駅に『合川駅』の看板があって、自分が付けた名前だ一と思うとジーンとしたのを覚えています。記念にもらった『町名の名付け親』と書かれた茶びつを大切に使っているという永井さんは現在、合川高校の教頭先生。「今は物置きに利用している校舎の一角だけが、"上大野中学校"として計画した姿を残しています。校舎の変せん、町の移り変わり、巣立って行った生徒たち——思い出がいっぱいつまっています。491名の生徒や職員の方々とともに、30周年記念にあわせた学校行事も幅広く予定されています。」



演劇のすばらしさを
しみじみと見せてく
れた主演の鈴木光枝
さん。(左)

“おりき”熱演に大きな拍手

町三十周年
記念公演 昼夜二回に千八百人

町制施行三十周年記念行事
として町婦人団体連絡協議会、
町連合青年会主催の劇団文化
座「おりき」の公演が開かれ
ました。

十日午後一時からの公演は
合川高校、合川中学校、町内
小学校五・六年生が鑑賞。鈴
木光枝さんが演ずる農婦の姿
に、引きずり込まれるような
視線が集まっていた。

木戸石Bが
連続優勝

町民ゲートボール

四日に開かれた第五回町民
ゲートボール大会には三十二
チーム・六百八十九人が参加。
和気あいあいとした中に、意
気盛んな熱戦が続きました。
決勝戦は木戸石A―木戸石
Bの対戦になり部落応援団は
大喜び。木戸石Bが二年連続
優勝を飾りました。

紹介します

少年保護育成委員

少年保護育成委員に次の方
々が委嘱されています。各種
の相談や会合への出席など気
軽に利用ください。

▽少年保護育成委員

合川中学校に
音響設備の寄贈

音響設備の寄贈

合川中学校に佐藤重人さん
(川井)から音響設備機械(コ
ンパクトディスク)が贈られ
ました。コンパクトディスク
は、今までのレコードにはな
い音質が聴けるため、その設
置が望まれていたもので、佐
藤さんの寄贈はたいへん喜ば
れています。

善意のご寄付

(敬称略)

〔香典返しにかえて〕

桜田芳蔵 東根田(故母マツ)

三浦 貢 三木田(故母キサ)

松岡正雄 羽根山

(故母ヨシエ)

齊藤久蔵 新田目(故兄久吉)

吉田ナミエ 川井(故夫三蔵)

土濃塚佐市 芹沢(故母サト)

工藤弘職 木戸石

(故長男朋職)

小笠原三四治 増沢

(故母イチ)

福岡 博 三里(故父広治)

高橋一郎 八幡信(故父福松)

〔一般寄付〕

合川町本城会一同

(代表土濃塚イマ―芹沢)

東洋精箔(株)秋田工場―竣工

祝賀会お礼として 十万円

〔物品寄贈〕

上杉長寿会一同―ぞうきん

合川東保育園へ

慶弔だより

5月届

お誕生おめでとうございます

金田美佳 久敏二女 西根田

藤岡 梢 郁也長女 羽立

齊藤香澄 正雄長女 三木田

小笠原彩乃 吉則長女 川井

坂上章明 久エ門二男羽根山

松岡由美 正則二女 羽根山

長沼和義 正昭長男 道城

謹んでおくやみ申し上げます

土濃塚サト 佐母 芹沢

松岡ヨシエ 正雄母 羽根山

三浦キサ 貢母 三木田

吉田三蔵 本人 川井

小笠原イチ 多一郎妻 増沢

工藤朋職 弘職長男 木戸石

松岡正義 正二長男 羽根山

齊藤久吉 ユキ二男 新田目

佐藤清 直治長男 三里

交通安全

危険です!!

この場所でこんな事故が③

県道の李岱バイパスと新
田目福田方面への町道が、
X字型に交わっています。
交差点が新田目方行から登
り坂になっており、バイパ
スは根田方向から下り坂に
なっていますから、見通し
が悪くブレーキのききにく
い場所です。このため、事
故や、事故寸前といったケ
ースがしばしばありました。
バイパス側は制限速度を
しっかり守り、交差点はと
くに要注意。町道側は一時
停止を確実にし、左右の安
全をしっかりと見極めるこ
とが必要です。特に雪の積
もっている時は、危険な場
所です。

場所 李岱字谷地(県道上)
事故 車と自転車の接触



キャンプ

夏休みは野外活動の絶好のシーズン。野山
を歩きまわったら、もうおなかはペコペコで
す。こんなときは手作りお弁当もおいしいで
すが、野外料理、そしてテントを張ってキャ
ンプとなると、楽しさが広がります。
かまどを作って、本格的に野外料理を行う
時は、風の向きを考えることが大切です。木
を燃やし、煮たきをするその味は格別。
『かまど持ちが良い』という言葉があります
が、火＝財産という教養は百の言葉よりも、
小さな体験から身に付くことでしょう。
最近では携行用のコン
ロなどが普及していま
すから、家庭でミニキ
ャンプ―「今日は庭で
食事をしましょう。」と
言うと、子どもたちが
喜びそうです。夜です
と光に虫が集まって来
ますので、その対策を
考えましょう。

